



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長 / 鈴木 清詞 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 江松 央統
 ■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

第1160回

2015年12月8日(火) 晴 第20回

～ 疾病予防と治癒月間～

齊 唱 四つのテスト
 出 席 会員 56名 (出席率算入人数 43名)
 出席 28名 出席率 65.12%
 前々回補填率 86.67%(11月24日分)

12月の結婚記念日

3日 朝比美和子さん 4日 堀 敦さん

副会長あいさつ

副会長 東山 直史さん

皆さま、こんばんは。本日は会長代行という事で務めさせていただきます。

先回、私の喜寿のお祝いに贈り物を頂戴しました。その時に、喜寿、米寿、卒寿、白寿という様な内容を、論語を引用されて説明をされていました。私も論語という言葉が久しく耳にしておりますでしたが、論語と聞きますと、渋沢栄一という日本の経営者の走り、日本資本主義の神様と言われるような方の言葉を思い出します。

渋沢栄一さんは、国立第一銀行や日本証券取引所等の開所、金融機関、電気事業、鉄道事業等、多方面の創設の助力をされた方です。その方が、自分の一生、ビジネス等には、論語の教えを元として従事したいとして、立派にその言葉通りなされた方です。

論語と申しますと、ご承知の様に、2500年前の儒教の時代に遡ります。論語自体、512の短い言葉、そして20編からなっていますが、そのような影響をそういうビジネスパーソンの方々が受けています。また、日経新聞の私の履歴書でも、JR東海の会長の葛西さんも幼少時から論語をお父さんと共に暗唱して、それが自分の今の人生と企業経営にも十分に役立ったというような事を聞いております。

私も学生時代、ゼミの中で論語の講義を受けた事がありますが、その中で1つだけ皆さまにご紹介したいものがあります。『人の己を知らざることを思えず、人を知らざることを思う』これは、私の解釈ですが、自分の事は分かってもらえないと嘆く人や、自分をもっと評価されて良いはずだとか、言動

が誤解を受けやすい人達は、相手が自分を理解していないと思うとつい自分も相手の事を批判的に見てしまいます。そうすると感情がスパイラル的に悪化していきだけです。その前に、自分が相手の事をどれだけ理解しているかを問うたらどうでしょうか。という事を2500年前の古典として、儒教の背景の中で現代まで生きている。大変素晴らしい事だと思いました。私も77歳という中で、その論語の教えを一つの支えとして生きていきたいと思っております。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

- 1月27日(水)の4RC合同例会は、登録料が8,000円必要です。未納の方は事務局までお願いします。
- 3月の宝塚観劇について、そろそろ締め切りをさせていただきますと思いますので、もし追加で申し込みの方がいらっしゃいましたら、宜しくお願い致します。

ニコボックス

- ◆ 三浦さんの国際奉仕委員会の報告です。宜しくお願い申し上げます。

加藤 英敏さん 日下智重子さん 安藤 修さん
 有川 英敏さん 川瀬 悟さん 川辺 清次さん
 入谷 直行さん 三浦 和人さん 中村 勝さん
 新原 尚さん 東山 直史さん 伊藤 圭一さん
 長尾 浅吉さん 猪村 美之さん 三浦 隆さん
 犬飼りさ枝さん 水野 俊男さん 久米 伸治さん
 大橋さなえさん 杉山 隆秀さん 小嵐 招啓さん
 坂本 晃さん 大平 明子さん 佐々木 暢さん
 本多 利郎さん

- ◆ 富山での台湾観光セミナーが無事終了し、ロータリー例会に間に合いました。 日下智重子さん
 本日合計 25,000円 累計 475,000円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

ネパール訪問報告

国際奉仕委員会 副委員長 三浦 和人さん
 こんばんは。

ネパールでは、おはよう、こんにちは、こんばんはという挨拶は、手を合わせて「ナムステ」と言

います。「ナム」は南無阿弥陀と同じで、帰依するという意味です。「テ」はあなたです。また、ネパールはルンビニ村でお釈迦様が生まれたという事で、そういう事でも日本に比較的近いです。



ネパールへは、大橋さんが中部名古屋みらいRCのロータリアンでネパール出身のボカレルさんという方をご存知だった関係で、去年の秋くらいから行こうかという話が出ていました。しかし、4月に地震があり、そのお見舞いに行こうという事で話がまとまり行ってきました。

写真を見ながらお話しますが、上は被災した写真、下は18台のガスコンロを贈った村の人々との記念写真です。真ん中は、3292地区のガバナーと次期ガバナーと一緒に写した写真です。

ここで食事をした時の話で、モモという蒸した餃子に近い料理があるのですが、それにはどうも牛肉が入っているみたいでした。また他の料理でも牛肉を食べているような気がしたものですから、ヒンズー教徒の方は牛肉を食べないと聞いているのにおかしいなと思いつつ、帰国してからよくガイドブックを読んでみると、『ネパールでは牛肉を食べない（ことになっています）』と書いてありました。どうも建前と本音があるようで、日本人と近いと感じました。

写真にあるカトマンズRCは、3292地区で一番初めにできた歴史のあるロータリーですが、私の隣の方は米山奨学生で、日本でも勉強をされて、ネパールで大学の先生をされている方です。米山奨学生の方もこういう事で頑張っておられるのだなと感じました。

ネパールでは、今年の4月に大震災がありまして、9,000人以上の方が亡くなられています。私はカトマンズで写真を撮っただけですが、被害は地方へ行く程酷いようです。山の中腹に家が建っていますが、地滑りで被害を受けた方が多いようです。

ネパールの正式名称はネパール民主連邦共和国ですが、2008年に共和国になり、それまでは王様とのトラブルが色々ありました。人口は2,800万人。北部山岳地帯に1,900万人、南部平原地帯に900万人います。40近いカーストがあるようです。ただ、街中を歩いている限りでは、カーストによる差別を余り感じませんでした。

カトマンズ市内に40以上のRCがあります。カトマンズの気候は、日本より暖かく、冬もほとんど雪が降らないという事でした。盆地で1,300m位でしたので、実際に寒くなるのは1,500m位の地帯という事でした。

去年4月にカトマンズ市内で新憲法が制定されており、選挙区割りによってインド系の少数民族が住んでいる所を不利なように割ってしまい、大変な暴動が起きて40人位亡くなっているそうです。我々が行った時は、インドから入るタンクローリーをストップさせており、ガソリンスタンドの前に大行列になっている状態でした。

北部にカーストの高い人、南部にカーストの低い方が住んでいるようで、差別感を持っているのではないかと思います。ネパールはイギリスの間接的な統治だった事もあり、車は左側通行です。ガソリンがストップしているのに結構な車が走っており、も

しガソリンが豊富に入らなくなったら、街中は大変滞りではないかと感じました。たまたま滞在中に、世界中で活躍するネパールの方の年次大会があり、非常に盛況にやられておりました。

日本のネパール人協会の役員をやってみえるボカレルさんに聞いたところ、日本には4,000人位のネパール人がおり、色々活動してみえるという事でした。ネパールのロータリーの方は大体英語が話せます。そういう点ではインドの方と同じで、世界中でビジネスで走り回れるのは、言語の壁が無いからという感じがしました。

ネパールは、大体7割がヒンズー教で、その他チベット仏教、キリスト教等色々あるようです。インドの方は非常に肌の色が濃いのですが、チベット系の方は日本人や中国人とよく似ています。背の高さも同じ位で、外国のわりには日本人が行っても余り違和感がありませんでした。私が以前行ったイタリアやフランスと比べると、ネパールは非常に安心できます。というのは、スリが近寄ってくるような事がカトマンズではなく、治安が良い感じがしました。

我々は、カトマンズから1時間程の18世帯が住む仮設住宅へ18台のガスコンロを贈ってきました。ネパールは今、丁度乾季で、水の手配に非常に困っていると話をしておりました。カトマンズRCの会長も大学の先生で、水をどう確保するかを研究しているという話でした。12月1日にNHKニュースでやりましたが、ネパールは今から冬の一番寒い時期に入ります。

カトマンズは1,330m位にあるのですが、大体1,500m位の所に大勢住んでみえて、燃料が来ないものですから冬場をどのように越すかという事が大問題で、国際的な機関がどのように暖を取れるように援助するかを検討しているという事でした。

カトマンズにいる時は余り政治的な紛争を感じませんでしたし、ロータリーも余りその事に触れなかったのですが、車が1日並んでいても給油できないという事だったので、実際には大変な状態になっているのではないかと感じています。

まだこれからネパール等からも要請があると思いますが、これからもできる事は相談していきたいと思っています。今日はご清聴ありがとうございました。

第 1162 回例会 (12月 22日) のご案内
忘年家族会